

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2003年7月15日

2003年7月13日現在：

7月13日に終わる1週間の州平均農作業日数は6.8日（前週：6.7日）であった。記録的な高温と乾燥した強風の為土壌水分が激減した。

7月13日現在冬小麦の94%が完熟した（昨年同期：98%、平年：90%）。早魃であった昨年より冬小麦の成熟は遅れているが、過去5年平均より早まった。収穫は高温・乾燥により順調に進捗し、全州の57%にて収穫が完了した（昨年同期：87%、平年：69%）。収穫は昨年並びに平年より遅れている。高温・乾燥の為作柄評価は前週より多少悪化した。

7月1日付け USDA の冬小麦生産量予想では、別表の通り単位収量は 35.0 bushel/acre と6月1日予想より 2.0 bushels/acre 増加した。

土壌水分：2003年7月13日現在

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	19	43	37	1
Subsoil (%)	22	48	30	0

冬小麦生育状況：2003年7月13日現在

	This week	Last week	Last year	5-yr Ave.
Harvested (%)	57	29	87	69

小麦作柄状況：2003年7月13日現在

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	6	8	37	31	18

Source：コロラド州農業統計局 (Colorado Agricultural Statistics Service)

コロラド州冬小麦作付面積の推移：2003年3月31日付け USDA 発表

	2001 Crop 1000 acres	2002 Crop 1000 acres	2003 Crop 1000 acres	2003/2002 Percent
作付面積	2,350	2,350	2,600	111

2003年7月1日付け農務省冬小麦の生産量予想：

Colorado	Area Harvested 1000 Acres		Yield Bushels/Acre			Production 1000 Bushels	
	2002	2003	2002	2003		2002	2003
				June 1	July 1		
	1,650	2,200	22.0	33.0	35.0	36,300	77,000

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃：Email ogawa.max@omicnet.com